

【厚生労働大臣が定める掲示事項】

回復期リハビリテーション病棟の実績(令和7年10月～12月)

令和8年1月現在

①	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	72	名
②	①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	70	名
③	②のうち実績指数の計算対象とした患者数	53	名
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、脳腫瘍、脳炎 くも膜下出血のシャント手術後、脊髄炎、 多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症 義肢装着訓練を要する状態又は手術後2ヶ月以内	23	名
	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の骨折 の発症、二枝以上の多発骨折の発症後又は手術後 2ヶ月以内	10	名
	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた 廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内	4	名
	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又 は靭帯損傷後の1ヶ月以内	1	名
	股関節又は膝関節の置換術後1ヶ月以内	7	名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した 心大血管疾患又は手術後	8	名

実績指数(前月までの6ヶ月間)各年度4月、7月、10月、1月に算出

実績指数 令和8年1月

51.01 点